## 様式-1 (宇都宮市発注における建設副産物適正処理推進要綱)

|   | 当係長 |
|---|-----|
|   |     |
| 裁 |     |

(伺い) このことについて、下記により建設発生土を搬出してよろしいか伺います。

令和 年 月 日

作成者職氏名

(EI)

## 建設発生土搬出計画書

| 事 業 年 度            | 区分 国・単 事業名   |
|--------------------|--|
| 工 事 名              |  |
| 工事箇所               |  |
| 工 期(予定)            | 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日  |
| 汚染要因の確認            | □要因なし、□土壌検査の結果汚染なし、□土壌検査の結果汚染あり  |
| 搬出土砂量①             | m³ 土質区分  |
| うち他工事搬出②           | m³ 主な相手先   |
| (割合②/①)            | ( %) 工事名場所   |
| うち残土処理③            | m³ 主な処理先   |
| (割合③/①)            | ( %) 名・住所等   |
| うち最終処分場④           | m <sup>3</sup> 主な処理先   |
| (割合④/①)            | ( %) 名・住所等   |
| 建 設 発 生 土 処分場等処分理由 | <ul> <li>□ 地区建設副産物対策連絡協議会(令和 年 月 日開催)</li> <li>□ 建設発生土利用相手先検索表</li> <li>□ その他( )</li> <li>により調整を行ったが、下記理由により条件の合う相手先工事が見つからなかったため。</li> <li>□ 土工事時期の不一致</li> <li>□ 土質の不一致</li> <li>□ 数量の不一致</li> <li>□ その他( )</li> </ul> |

- 注) 1. 建設発生土を 1,000 m<sup>3</sup>以上現場外に搬出する工事について,原則として工事の発注前に決裁を受けること。
  - 2. 調整結果(建設発生土利用相手先候補検索表等)を添付すること。
  - 3. ストックヤード等に搬出する場合は他工事搬出とする。
  - 4. 該当する欄は、☑印とする。